



# 家庭学習のすすめ

Vol.1



## 大崎町立野方小学校

校長：恐田 正行 教頭：蓑毛 透

【児童数】	74名	【51戸】	
1年生	10名	4年生	10名
2年生	13名	5年生	15名
3年生	13名	6年生	13名

### 【学校教育目標】

『ふるさと野方に誇りをもち、  
自ら学び、心豊かでたくましい子どもを育成する』  
～ 自己肯定感を育む教育の推進 ～

### 【校訓】

『なかよく』『かしこく』『たくましく』  
【キャッチフレーズ】  
『笑顔輝く野方っ子  
「歌と 読書と 思いやり」』

### 「メディアコントロールチャレンジ」

学期に1回（年3回）、大崎町家庭学習強調週間の取組に合わせ、行っています。  
チャレンジ方法は、その時々で、できるコースを各家庭で設定、工夫し取り組みます。  
—平成29年度実績—  
第1回目： 6月17日～ 6月23日  
第2回目： 11月25日～12月 1日  
第3回目： 2月10日～ 2月16日

- ☆かめコース…食事中はテレビを消す。
- ☆ねこコース…9時以降はテレビを消し、ゲームもしない。
- ☆いぬコース…テレビ、ゲームは1日1時間まで。
- ☆ぞうコース…ノーテレビ、ノーゲームデー。
- ☆我が家コース…家族でルールを決め取り組む。

### 《児童の感想》

- 本を読む時間ができた。
- テレビを消すことで、宿題に集中でき、早く済ませることができた。
- 宿題をいつもより丁寧に取り組むことができた。
- テレビも楽しいけど、読書も楽しかった。読書の時間も大切だなと思った。

### 《保護者の感想》

- 初めてでなかなか慣れなかったが、習慣になると会話が増えると思った。
- 宿題も早く済み、お手伝いもしてくれた。
- 早く寝ることで、朝スッキリとしていた。
- 中学生の子がテスト勉強に集中して取り組むことができ、家族の協力がありがたく感じた。

### 「我が家の家庭学習のすすめ」（野方小学校PTA 母親会員）

わたしには、中学生と小学生の息子がいます。野方小学校でのメディアコントロールチャレンジをきっかけに、家庭学習への取組が良くなったと感じています。

#### 《家庭学習の家庭内ルール》

- ☆ 学校から帰宅したら、まず宿題を済ませる。
- ☆ 学習時間はテレビを消す
- ☆ 自分の得意なものから始める。
- ☆ 苦手なところ、分からないところは、後でゆっくり時間をかけて取り組む。
- ☆ ゲームは、1日に1時間まで、宿題とお手伝いを2つ以上してから。

#### 《保護者の声かけ・工夫等》

- ☆ 宿題は、少しでも目を通して、丁寧な字が書けていたときは褒めるようにしています。
- ☆ サインをしてあげることで、喜び、やる気も出るようです。
- ☆ 宿題の音読とは別に、1日1回本を読むようにしています。本を読んでいるときは、話しかけたりせずに、見守るようにしています。
- ☆ 集中できなくなったら、一緒に夕食の支度をしたり、先にお風呂を済ませるように勧めたりしながら、それぞれの時間を過ごす工夫をしています。気持ちを切り替えることで、その後も限られた時間の中で集中し、9時の就寝を目指して取り組んでいるようです。
- ☆ 時には、中学生の兄に教えてもらうことで、分かり易いと喜んで楽しく取り組んでいるようです。

このような取組を進めることで、子供たちなりに、テレビやゲームの誘惑に負けず、まずは宿題を終わらせる習慣を身に付けられるよう努力しているようです。やるべき事を先に済ませ、就寝までの時間を自分の自由時間として過ごすことができるようになってきました。低学年のうちから取り組むことで、学年が上がり、課題が多くなっても、限られた時間の中で有意義な家庭学習に取り組めるようになってくると思います。



リビングに集まりそれぞれの課題に取り組む